

事業完了（廃止等）報告書

調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ~ 平成30年3月16日
査研究事項	<p>委託研究</p> <p>イ．入学希望既卒者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学希望既卒者が卒業した中学校や同既卒者が通っていた フリースクール等の教育機関から夜間中学への円滑な接続 について <p>ウ．不登校となっている学齢生徒に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間中学に受け入れる際の環境整備について
調査研究のねらい	<p>入学希望既卒者の夜間中学入学前の学習機関は、卒業した中学校、塾やフリースクール等の民間教育機関など様々であり、夜間中学には、入学希望既卒者が円滑に夜間中学での学習に移ることができるようにすることが求められることから、夜間中学入学前の多様な学習機関に応じた適切な指導の内容や方法等について明らかにする。</p> <p>不登校学齢生徒を夜間中学に受け入れる際、不登校学齢生徒が在籍している昼間の中学校や適応指導教室等とは大きく環境が異なるため、不登校学齢生徒が安心して学校生活を送る環境を整えることが求められることから、不登校学齢生徒が在籍している中学校や関係支援機関の実態を把握し、不登校学齢生徒の受入に適した夜間中学の環境について明らかにする。</p>
調査研究の成果	<p>1 研究の内容・経過</p> <p>(1) 校内研修会</p> <p>第1回 平成29年9月11日(月)</p> <p style="padding-left: 2em;">テーマ；「中学校やフリースクール等から夜間学級への円滑な接続について」</p> <p style="padding-left: 2em;">講師； 東京シューレ葛飾中学校長 奥地 圭子 氏</p> <p>第2回 平成29年10月25日(水)</p> <p style="padding-left: 2em;">テーマ；「不登校生徒の進路と課題」</p> <p style="padding-left: 2em;">講師； 墨田区適応指導教室指導員 林 千恵子 氏</p> <p>第3回 平成30年2月5日(月)</p> <p style="padding-left: 2em;">テーマ；「学齢不登校生徒受入先進校の取組に学ぶ」</p> <p style="padding-left: 2em;">講師；国立大学法人京都教育大学教育支援センター教授 元京都市立洛友中学校長 岡田 敏之 氏</p> <p>第4回 平成30年2月23日(金)</p>

内容； 現地視察報告会

(2) 視察・調査

平成29年10月23日(月) 八王子市立高尾山学園

目的； 学齡不登校生徒のための学校環境、学習指導、生活指導等について

平成29年11月14日(火) 東京シューレ葛飾中学校

目的； 不登校学齡生徒や既卒生徒の受入に適した学校環境について

平成29年11月15日(水) すみだスクールサポートセンター

目的； 学齡不登校生徒受入に関するセンターと夜間学級との連携について

平成29年12月1日(金) 大阪府堺市立殿馬場中学校夜間学級

目的； 既卒生徒・学齡不登校生徒の受入状況について

平成29年12月27日(水) 墨田区立文花中学校(昼間部)

目的； 学齡不登校生徒の実態と指導について

2 研究の成果

(1) 入学希望既卒者に関すること

中学校卒業後にフリースクール等の支援機関等を経由した生徒を夜間学級に受け入れる場合、同機関等での学習経験や生活体験等について把握し、不足する内容を夜間学級で補う必要があることが分かった。

中学卒業後に支援機関等を経由していない生徒を夜間学級に受け入れる場合は、卒業した小中学校や保護者等と連携して必要な情報を入手し、当該生徒に合わせた指導内容や方法等によって指導する必要があることが分かった。

(2) 不登校となっている学齡生徒に関すること

外国人若年者が多くを占める現在の夜間学級は学齡不登校生徒の受入環境が整っていないため、京都市立洛友中学校の午後の授業を開設し、学齡不登校生徒を受け入れることが参考になることが分かった。